

「第3次日野市ごみゼロプラン（日野市一般廃棄物処理基本計画）の中間検証と後期に向けたプランの改定について（素案）」パブリックコメントに対する回答について（案）

この度は、パブリックコメントに貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。いただいたご意見について、一つ一つ御礼を申し上げるところではございますが、同様の記載が重複いたしますので、冒頭の記載のみで失礼いたします。下記に省略して記載している文言や表の見方を記載しておりますので、ご確認ください。

※省略している記載

- ・第3次日野市ごみゼロプラン（日野市一般廃棄物処理基本計画）（以下、ごみゼロプランと記載。）
- ・第3次日野市ごみゼロプラン（日野市一般廃棄物処理基本計画）中間検証と後期に向けたプランの改定について（以下、改定プランと記載。）

※表の見方

- ・該当箇所はご意見から関連すると思われる改定プランの該当施策等を記載しております。ページはその施策の記載が始まる最初のページを記載しております。
- ・意見内容に関しては複数の同様の意見は集約させていただきました。その関係で体裁が異なるものもございますが、ご意見の趣旨は変更しておりません。また、誤字と思われるものも修正はしておりませんのでご了承願います。
- ・回答内容については日野市の現状やごみゼロプラン、改定プランの考え方に基づき回答させていただきました。
- ・改定プランへの反映は改定プランへの意見の反映により改定プランの記載の変更の有無が記載されております。ごみゼロプラン自体が大きな計画としての記載となっているため、改定プランへの反映がなくても、大枠としてご意見が包摂されているものもございますし、実施済みや記載済みのため反映がないものもございますので、ご了承願います。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
1	3	ごみの更なる減量	子供の医療書が日野市から送られる時、医療書を入れるプラスチック製のカバーが毎回入っています。 カバーは、一つあれば十分ですし、正直必要ありません。 カバーを送るのを辞めれば、税金の支出を防げ、無駄なゴミの排出予防になると思います。 検討よろしくお願いします。	医療証カバーについては、破損防止等により希望される市民の方も多くいらっしゃいます。現在、環境に配慮した製品に変更、新生児など新しく医療証を発行する際、1回限りで配布を行い、令和5年度の更新時にはカバーの同封をしない方向で準備を進めております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
2	22	リユースの促進	中学校の制服、小学校の鍵盤ハーモニカ、お裁縫セット、体育着、上履きなどのリユース制度があってもいいかなと思います。 まだ綺麗だけど、もう使わない。そんな時に、提供し、欲しい人がもらえる制度があれば、ゴミも出ないし、買うお金も節約できるのでいいと思います。 小学生の成長は本当に早いです。一学期に買った上履きが、二学期には、履けなくなった友達がいました。 検討よろしくお願いします。		
3	22	リユースの促進	小中学校で使用する学生服、体育着、防災頭巾などをリユースする日野市としての仕組みがあると良い。 ニュージーランドでは、保護者がそのような仕組みを立ち上げています。 また、四国では不要な制服を修理し、それを安い価格で購入できる仕組みがあるところもあります。 現在、フェイスブック上では、ギフトエコノミーの本を読んで感動した方が立ち上げた『ゆずりあい@日野（仮名）』というグループがあり、ゴミに出す前に、自分にとって不要な物が他の人には、必要な物かもという約100名のグループが作成されています。 中学校の制服は、入学した学校内での譲り合いのシステムはあるものの、制服が必要なのは入学前である。 日野市として入学前にも、制服や体操着の譲り合いのシステムが利用できるようにしてほしい。金銭面での理由だけではなく、成長期の子どもにとって短期間しか着ない制服は、ゴミにもなってしまうものでもあるので、お財布にも環境にも優しい日野市としての仕組みを作ってほしい。	子供用品を含めた不要品のリユースに関しては、「ひの市民リサイクルショップ回轉市場」や「リサイクル事務所」において実施しております。今回、実証実験として「ジモティースポット日野」を設置し、リユースの拡大を図っており、改定プランに記載しております。今後もリユースの拠点をご活用いただければと思います。 また、近年はフリマアプリ等により不用品交換が個人間で活発に行われておりますし、SNS等の活用もあると思いますので、不要品交換が個人やグループでも活用しやすい状況になってきていると思われます。 仕組みの構築に関しては、必要とされる保護者が主体的に仕組みを構築し、学校と連携を図っていくことが重要であると考えます。 市として実施していくものに関しては「ジモティースポット日野」の実証実験の状況を踏まえながら、今後のリユース拡大について検討していきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
4	46	リサイクル品目拡大・拡充の検討	海洋プラスチック問題はかなり深刻で、私たちは1週間にクレジットカード1枚分のプラスチックを食べているといわれています。 プラスチックごみを削減する為に、歯ブラシはほとんどの市民が使っている物であるから、以前あった歯ブラシの回収を復活させてほしい。 以前の歯ブラシ回収が無くなった事実は、ホームページに小さく記載されているだけで、どんな理由でなぜ回収がなくなったのかも、分からずに困りました。 衛生面での心配があるならば、市の施設に限らず歯科医院、薬局などが回収する仕組みを市としてつくってほしい。	歯ブラシを含めた製品プラスチックはプラスチック類ごみとして排出することでリサイクルしており、海洋プラスチック問題で取り上げられるような、海への流出がないように処理しております。 歯ブラシリサイクルは製造者責任の観点から拠点回収を行い、製造者に送付してリサイクルを行っていました。 新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、クラスターの発生によりごみ収集業務がストップする自治体が発生し、大きな問題となりました。実際に回収した歯ブラシの状況等を踏まえ、総合的に判断した結果、プラスチック類ごみでのリサイクルの方が比較的感染リスクが低いと判断し、回収方法を変更したものです。 今後も安定的なごみ収集業務を実施していくため、ご理解のほどよろしくお願いします。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
5	19	レジ袋の削減・指定ごみ袋の工夫	ごみ削減と、市民の意識改革、啓蒙のためにごみ袋の名前を変更し、日々変わっていくゴミの現状を印刷して知らせる。 ごみ袋と、ゴミカレンダーに情報を載せることが、多くの人が目にする形で有効と考える。 ごみ袋と、ゴミカレンダーにゴミについての現在の問題点の情報を載せる。	ごみ・資源分別カレンダーでは「焼却ごみゼロをめざして、さらなるごみ減量・資源化に取り組もう！」の記事で、その時にあったごみの情報を提供しております。令和5年版では「地球温暖化防止」や「海のプラスチック汚染防止」、「食品ロスの削減」の情報を掲載するとともに、生ごみの減量・資源化の取り組みや5Rの取り組みを推奨しております。 ①ごみ袋の名称はごみの分別を意識した名称にすることは重要ですが、分別内容が変わらないのに名称変更した場合、ごみの排出に際して混乱が生じる可能性があるため、慎重な検討が必要となる内容と考えます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供	①福岡県柳川市の燃やすしかないゴミのように、少しゴミ出しを躊躇するような名前に変更する。		

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
5	19	レジ袋の削減・指定ごみ袋の工夫	②☐ミ処理工場や、最終処分場の問題など、いつまでもゴミ処理ができるわけではない現実を、ごみ袋に記載する。 ③㊦050年には、プラスチックごみが海の魚の重量よりも多くなるといわれている事を載せる。 ④困平洋ゴミベルトなど、海洋プラスチック問題についてプラごみ袋に載せる。 ⑤㊦たしたちは1週間にクレジットカード1枚分のプラスチックを食べている。東京湾でとれた魚からもプラスチックが出てきた。 ⑥㊦れぞれの袋に、ごみの処理にかかった費用をのせる	②③④⑤⑥ごみ袋に日々変わっていくごみの現状を記載することに関しては、ごみ袋の種類や取扱店の販売状況によって在庫の回転率が異なることや、ご家庭でのごみ袋の備蓄により、袋の種類によって開封時期も異なるため、新旧の情報が入り混じる等、タイムリーに適切な情報提供は難しいと考えております。そのため、現在行っている、広報やごみ情報誌「エコー」、HP、LINE等を活用し、情報提供を行っていきたいと考えております。 なお、ごみ袋のデザインに関しては改定プランの中で見直しの必要性も含めて検討することになっております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供			
6	36	家庭内における生ごみの減量・資源化の促進	燃えるごみの削減と、市民の意識改革を行うために、生ごみ以外の可燃ごみは東京都多摩市の生ごみ入れません袋などのように、少し割引きにする仕組みを作ってほしい。 生ごみは燃やしにくいので、減らした方がゴミ処理費用にかかる金額も削減できて良い。 家庭によって乾かして出す工夫を行うなど工夫が生まれる。 また、コンポストの普及につながる。 コンポストのステッカーについてのお知らせを、市のホームページ以外にもゴミカレンダーやECOにも記載するなど、多くの人が知ることができる工夫をしてほしい。市のHPは分かりにくいので…	ごみゼロプラン31ページでは「生ごみ循環を実施する家庭へのインセンティブ付与を検討する。」と記載されており、ご紹介いただいた事例はその際の参考事例とさせていただきます。 また、生ごみリサイクルステッカーについては家庭で生ごみリサイクルをされている方に配布しているもので、補助金を活用して開始された方へ送付したり、それ以外の申し出により把握した方に送付しております。改定プランには「情報発信は常に改善を図っていく。」旨が記載されておりますので、その中で検討してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供			

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
7	42	プラスチック類の減量及び分別回収・リサイクルのための働きかけ	ペットボトルごみ削減、ペットボトルからの健康被害から身を守る、マイボトルを持ちやすくする支援を行ってほしい。 お店への容器お返し大作戦が、浸透されてきたが、お返し大作戦だけでは、ゴミの発生が減ったわけではなく、処分先が変わっただけなので根本的な解決にはつながらない。 なので、ペットボトルに頼らずに生活できる仕組みづくりを、日野市として作ってほしい。 現在、日野市の公共施設にはペットボトルを含めた自動販売機が設置されている。SDGｓ未来都市であるならば、市の施設の自動販売機では、ペットボトルを売らないようにしてほしい。 神奈川県葉山市などのように、市の公園ではペットボトル飲料を販売しないという方針にしてほしい。	改定プラン43ページに「公共施設におけるペットボトル自販機の抑制を検討していく。」「公共施設にウォータースタンドの設置を進め、マイボトルの活用を推進し、ワンウェイプラスチックの使用抑制を図っていく。」と記載しております。すでにウォータースタンドを設置した公共施設もございます。 今後の拡大に関してはウォータースタンドの活用状況を見ながら検討してまいります。 また、改定プランとは別に、令和2年12月に「日野市プラスチック・スマート宣言」を行っております。問題解決に向けては、行政だけでなく、個人・企業・団体等のあらゆる主体が、それぞれの立場でできる取り組みを実施していくことが重要です。これらの取り組みとも連携しながらペットボトルをはじめとするプラスチックごみの削減に取り組んでまいります。 なお、クリーンセンターと浅川清流環境組合の自動販売機ではペットボトル飲料の販売は行っておりません。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	42	プラスチック類の減量及び分別回収・リサイクルのための働きかけ	企業との連携のSDGｓ未来都市でもあるので、紙の飲料やアルミ缶飲料の販売など、ペットボトル飲料以外の販売方法は可能であると考えます。また多摩平の森のイオンなどのように、民間施設での給水スポットを増やすように支援を行ってほしい。	ペットボトル飲料を買い求める利用者もいる中で民間事業者にペットボトルの販売抑制を行うことは難しいと考えます。 企業にもヒアリングを行っておりますが、ペットボトルには携行性や販売面での利点があるため、代替できる商品が少ない状況では販売者にペットボトル以外の商品のみでの販売を求めるのは難しいところです。一方であまりにも多くのペットボトルが販売されており、社会課題となっている現状もあります。企業側に生分解性の代替素材の研究を要請する事と合わせ、消費者側でもペットボトルの問題を知り、エシカルな消費行動を促す努力をしております。また、民間企業との協力により公共施設等での給水スポットの設置を順次進めております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
7	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供	また、お酒のビール瓶や一升瓶などのリユース瓶を回収できる市内のお店が少なく、困っています。せっかく、一升瓶やビール瓶などのリユース瓶を購入しても、引き取ってくれる店舗が日野市内には少ないので、市内の取扱店の情報がわかるようにしてほしい。	市ではリターナブルビンとして再利用可能なものであればリターナブルビンとしてルートにのせています。容器包装お返し大作戦の考え方では購入したお店に返却となりますので、普段、購入されているお店でご確認いただき、回収を行っていないようでしたら、市の回収で排出をお願いします。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	54	情報交換の活性化	市内に調味料の量り売りのお店ができるように、日野市として支援をおこなってほしい。（国分寺市のととやさんのような）	近年、事業者による自発的な環境に配慮した活動が展開されています。基本的には事業者が自発的に実施し、そのようなお店を市民が利用することによる支援が重要と考えます。改定プランでは「家庭や事業者の優良な取り組み事例等の有益な情報は今後もエコー等を通じて情報提供していく。」としておりますので、情報提供による支援を行ってまいります。 市の公共施設「多摩平の森産業連携センターP l a n T」では事業者育成のためのチャレンジショップがあり、2022年からT h i n k E c o S h o pという量り売りのお店が時限的に店舗を開いております。日野市では社会課題の解決に取り組む創業者の支援を行っております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	42	プラスチック類の減量及び分別回収・リサイクルのための働きかけ	市の施設には、給水器が導入されたことは大きな一歩だが、米軍基地が近くにあることでの水道水のPFASから身を守るために、水道水ではないタイプの給水器に変更してほしい。 ※給水アプリ「mymizu」を入れても、市内の給水スポットが少ない。 ※令和2年度の日野市のペットボトル収集量：406t ※令和2年度の日野市のペットボトルのゴミにかかる、1年間の処理費は、収集の可燃・不燃・ペットボトル合わせて386,080千円（3億8600万円）のうちペットボトルゴミは1割程度なので、約3860万円かかっている。	水道水に関しては基本的に飲料水として使用できると水準と認識しており、給水器にフィルタも付いているため、当面現行のものを使用していく事を考えております。 給水スポットは昨年、ウォータースタンド(株)との協定を結び、市内30か所を目途として順次設置を進めております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
8	22	リユースの促進	傘のゴミは不燃ごみであり、日本は特にビニル傘のゴミが多く、使い捨て状態でもある。同時に雨の日の公共施設や商業施設などでの傘を入れるビニル袋は水分もふくみ、膨大なゴミになる。 日本は年間降水日数は世界13位で、傘の消費世界一。傘は日本国内で年間約1億3000万本消費されている。そのうちビニル傘は日本国内で年間8000万本消費されているが、ほとんどが使い捨てという現実がある。なので、使い捨てのビニル傘のゴミを削減すること、傘を入れるビニル袋のゴミを削減する仕組みを作ってほしい。		
	42	プラスチック類の減量及び分別回収・リサイクルのための働きかけ	①日野市の中で雨が降って傘が必要な時に、傘をシェアリングできる傘を貸し出す仕組みを作る。 ※東京都武蔵野市では、「吉傘」としてシェアリングの仕組みがある。 ※日野市内を走る京王バスでは、出口付近にビニル傘が置いてあり、貸し出しが行われている。 ※都内の主要駅にある傘のシェアリングサービス「アイカサ」。	①基本的にはリフューズ（発生回避）の観点から、雨が降りそうな時に家にある傘を持っていくか、折りたたみ傘を常備して置く等により、余分な傘を購入しないことが重要と考えます。ビニル傘を愛用している方もおり、ビニル傘も耐久性に応じて適切に利用していく事が大切です。 傘のシェアリングサービスをご紹介いただきましたが日野市においても、そのサービスのスポットがございますので、民間事業者による実施が望ましいと考えます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	42	プラスチック類の減量及び分別回収・リサイクルのための働きかけ	②タオルとバンダナなどの布で簡単に作成できる折りたたみ傘カバー使用について、呼びかける。 ※日野市内の小学校の家庭科や総合的な学習の時間に作成することで、多くの児童生徒が知ることができる。日野市独自のSDGs教育にもつながる。 ※日野市内の福祉作業施設で製作、販売を行うことで、ビニル袋のゴミも減り、障害のある方がたも暮らしやすい街になる。	②日野市ではビニルの傘袋ではなく、袋のいらぬ傘の滴取りを設置しております。 折りたたみ傘カバーについては参考事例とさせていただきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
9	42	プラスチック類の減量及び分別回収・リサイクルのための働きかけ	海洋プラスチック問題はかなり深刻で、私たちは1週間にクレジットカード1枚分のプラスチックを食べているといわれています。 プラスチックごみ削減は、容器のお返し大作戦だけでは、プラスチックごみ自体は出続けている事に、変わりはないので根本的な解決にはならないと考えます。 なので、プラスチックごみ削減の為に、買い物の際に出るプラスチックごみを減らす日野市としての仕組みを作ってほしい。 タッパーなどのマイ容器やマイボトルをもちやすくする支援と、量り売りのお店を増やす支援、プラゴミ削減の意識改革の両方が必要だと考えます。 タッパーなどマイ容器持参OKステッカーがあると、わかりやすく、ゴミ削減の意識が低い人にもお知らせ効果があると思います。 (子ども達など市民にイラストのアイディアを出してもらい、楽しく参加するなどの方法も)	市では公共施設にウォーターサーバーを設置したり、レジごみ袋によりレジ袋の削減に取り組む等の活動を行っております。 民間事業者においても環境意識の高まりにより、ご紹介いただいたようなプラごみ削減に取り組んでおり、このような自発的な活動が拡大していく事が望ましいと考えます。事業者への支援としては市民がこの様な活動を行っている事業者を選んで購入していくことが重要と考えており、ESG投資を含め、環境活動を行うことが事業者の価値向上に繋がる時代になったと感じております。 改定プランでは「家庭や事業者の優良な取り組み事例等の有益な情報は今後もエコー等を通じて情報提供していく。」としておりますので、市としては情報提供による支援を行ってまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	54	情報交換の活性化	現在、日野市内で容器持参OKのお店 ※多摩平PlanTのThink Eco Shop (洗剤やシャンプーなど量り売り) ※多摩平の大増屋肉店 ※米屋ともえ屋 ※三河屋とうふ ※泉塚のパン屋アイグラン ※スターバックスコーヒー		

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
10	46	リサイクル品目拡大・拡充の検討	①不燃ごみの削減と、財政難の日野市の収入増の為にも入れ歯回収を行う。 入れ歯は金やチタンなどレアメタルの宝庫でもある、入れ歯の資源回収を行う。 東京都新宿区では入れ歯回収を行っている。区役所に回収ボックスあり。 ※日本入れ歯リサイクル協会によると、年間50億円の収入になるので、市内で回収したら収入になると思う、	①入れ歯は衛生上の課題もあるため、可燃ごみとして排出していただいております。金属が含まれた可燃ごみは焼却後に金属を回収し、有価物として売却しております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	34	分別状況確認の強化	②現在、プラスチックごみや不燃物のゴミに医療用の注射が混ざっていて、ゴミ清掃員の怪我などがあるという実態がある。ゴミ清掃員の安全確保と日野市のゴミ回収予算の削減の為に、医療用の注射などの回収は、病院や薬局で行うように、ゴミカレンダーの他、薬局や病院に大きくみんなに伝わるように、掲示用のステッカーで周知するようにする。 ※八王子市は薬局に医師会の注射針回収の大きなステッカーあり	②医療用の注射器や注射針は病院や薬局にお返しいただくようになっており、ごみ・資源分別カレンダーやエコー等でも周知している所です。 また、日野市より医師会、薬剤師会などの各団体に情報提供を行い、各医療機関や薬局においてチラシの配布を依頼する等、連携を図りながら対応しております。 ステッカーの掲示等、より市民に伝わりやすいPRについて、八王子市で行われている事例を参考に検討してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
11	46	リサイクル品目拡大・拡充の検討	海洋プラスチック問題はかなり深刻で、私たちは1週間にクレジットカード1枚分のプラスチックを食べているといわれています。 プラスチックごみ削減の為に、使い捨てコンタクトの回収はとても良い取り組みなので、回収場所をもっと増やしてほしい。 コンタクトレンズの利用者は多い。それがリサイクルできることを知られていないのが現状。 コンタクトケース1個1g 1人両眼で1日2つ 1カ月で60個使用。 ↓ 1人1カ月で60gのプラゴミ削減にもつながる。	現在、コンタクトレンズケースの拠点回収を進めておりますが、利用者がさらに増えるようにエコー等でPRしていきます。 回収場所の拡大については利用状況を見ながら検討していきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
12	46	リサイクル品目拡大・拡充の検討	①燃えるごみの削減のために、テトラパック回収も行っていきたい 市や販売店での回収を希望。 無理ならば障がい者施設などで集めてからテトラパック回収に送るなどできないか？ そうしたら、障がい者の方の働く場所にもなるのでは…	テトラパックを含めた紙パックは中が白いものはリサイクルが可能なので、資源物として回収しております。中が茶色やアルミのものは難再生古紙としてリサイクルが難しいため、可燃ごみとしているものです。難再生古紙の資源化についてはリサイクル技術の進展を見据えながら、検討を行っていきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
13	36	家庭内における生ごみの減量・資源化の促進	可燃ごみの削減 コンポストの普及を コンポストの補助金はとても良いので、ゴミカレンダーや、市の広報などでもお知らせをしてほしい。 段ボールコンポストだけでなく、トートバッグ型コンポストやキエーロなど…	ごみ・資源分別カレンダーやエコー等で生ごみ処理機器購入費補助金の広報を行っております。この補助金はトートバッグ型やキエーロも使えるようになっております。（補助金額は購入価格の2分の1で上限1万円）	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
14	36	家庭内における生ごみの減量・資源化の促進	可燃ごみの削減 コンポストの普及を マンションやアパートでも取り組みやすいコンポストの紹介を <トートバッグ型のLFCコンポスト> ・においが少ない ・ベランダでOK、 ・できたたい肥の回収システムがあり ・LINEで丁寧なアドバイスつき	トートバッグ型のLFCコンポストについては新たに講演会での周知を行っており、今後も継続して周知していきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
15	36	家庭内における生ごみの減量・資源化の促進	可燃ごみの削減 コンポストの普及を 全てのコンポストのたい肥の回収をして欲しい ↓ 今は段ボールコンポストのみの回収なので、集合住宅の方は困るという声あり。日野市独自としても出来たい肥の回収システムがあると嬉しい！	堆肥を活用する場合は通常のコンポストを活用し、堆肥をあまり活用されないようでしたらキエーロをご活用いただきたいと思います。 堆肥の回収システムは生ごみ堆肥化事業の拠点づくりの中で今後検討していきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
16	36	家庭内における生ごみの減量・資源化の促進	可燃ごみの削減と、環境教育、食育の面からも、市内の全小中学校にコンポストを設置してほしい。 現在は日野市の小中学校の給食で出たごみは、江東区に運んで処理されているが、遠くの江東区まで運ぶことでCO2が排出されている。 子ども達が目に見える形での食の循環が行えるように、市内の全小中学校でのコンポストを設置する。 食育に力を入れている日野市でもあるので、市内の全小中学校にコンポストを設置して、日野市としてのSDG s 教育、環境教育として行ってほしい。 ☆日野8小だけでなく、市内全校でのコンポスト学習の実施を！日野の小中学生としてこれは、誰もが学習したという仕組みづくりをしてほしい。 ☆八王子市立みなみ野君田小学校の例 ①給食の調理途中の生ごみ ↓ 学校内のコンポストへ ↓ できたたい肥を地域の農家（中西農園） ↓ 中西農園での野菜が学校の給食へ ②給食の調理途中の生ごみ ↓ 学校内のコンポストへ ↓ できたたい肥を校内の畑などへ 子どもが育てる ↓ 出来た野菜を給食や、家庭で ③保護者への啓蒙活動として、各学年年に一回の家庭の生ごみ回収あり 家庭からの生ごみ回収をすることで、保護者の意識も変わってきた。	日野第八小学校では、せせらぎ農園を活用した環境学習として、生ごみ堆肥で育てた野菜の収穫体験等を実施しております。 近隣の保育園でも、せせらぎ農園の協力による生ごみ堆肥化や野菜作りで、幼少期からのごみ減量啓発に取り組んでおります。 学校でのコンポストの設置については維持管理の問題や給食残渣全量の処理が難しいことから外部のリサイクル施設（大田区）に搬入しております。 改定プランでは「子どもたちや保護者への環境学習教育を充実させる。（ごみ処理の実態、減量方法、ごみの発生による地球環境問題等）」とし、令和4年度は日野第四小学校でダンボールコンポストを活用した教育活動が展開されました。 このように学校自らがこのような教育活動を行うことを支援していきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	51	ごみ学習推進プログラム			

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
17	42	プラスチック類の減量及び分別回収・リサイクルのための働きかけ	食器洗いスポンジや、アクリルたわしから、下水道を通じてマイクロプラスチックが大量に流出されている現実と、使い終わった後に処理する際にもゴミになってしまう問題を、市としても市民にもっと周知させてほしい。 私たちは1週間にクレジットカード1枚分のプラスチックを食べているので、健康被害を減らすためにも。 市内の障がい者施設で、アクリルたわしを製作して販売しているが、マイクロプラスチックの出ない素材での製作について、麻ひもでの麻ひもたわしの製作に変えるか、コーヒーが入っていた麻袋で、ジュート麻たわし作りと販売を行うように変えるように市からの情報の周知をお願いします。 市内のコーヒー店や、八王子市高倉町の珈琲実験室本社では、無料でコーヒー豆の麻袋を配布している。会社としても、繰り返し使うがそれ以上に廃棄する際にはお金がかかるので、引き取り手があるのは嬉しいそう。ゴミを減らす仕組みづくり、障がいのある方が生活しやすいようなまちづくりに、ぜひ市として情報提供をお願いします。	日野市では、障害がある方への支援の一つとして、障害がある方の就労支援に関わる市内事業所に、市の業務である作業のうち福祉的就労として託すことのできる作業をお願いしております。これにより、新たな仕事の創出及び拡大につなげ、障害がある方の安定した地域生活を支援する取り組みを実施しております。 アクリルたわしの件に関しましては関係部署に情報提供させていただきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
18	44	剪定枝の減量・リサイクルの推進	市内の公園や道路、各家庭での樹木、森林を守り育てる仕組みが欲しい。 ①市内の公園などで出た間伐材や剪定枝を市民が入手できる仕組みを作る。 公園の中に、「どうぞのコーナー」など、市民が持ち寄ったり、自由に薪ストーブの薪用に持ち帰ったりできるスペースがあると良い。 薪ストーブのある家庭は、薪の入手が困難なので、市内の森林を利用できればと考える。 また、木工作やDIYなどにも使うことができると考えます。 ②落ち葉をたい肥にする場所が公園内にあると良い。 CO2を削減するための森林が、落ち葉を燃やすとCO2の発生源になってしまうので、たい肥に活用できる仕組みを作ってほしい。市内にある市民グループと共同で、管理運営ができないだろうか。	公園で発生する剪定枝等はリサイクル施設に搬入し、資源化を行っております。 市内の公園の管理運営に関する内容が中心と思われるため、主管課に情報提供させていただきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
19	3	ごみの更なる減量	ゴミの削減と、人にやさしい街になるような仕組みが欲しい。 ごみを減らす為には、refuseが大切だが、その具体策について知らない人が多い。マイバッグ持参だけでは、refuseのうちの一つにしかならないので、日野市として多くの人が具体策を知れるような仕組みを作してほしい。 ①☐ミカレンダーやeco、市の広報などにrefuseについての具体策を数種類、掲載して多くの人に知らせる。	①リフューズは日野市が推進する5Rの中にも位置付けられており、周知啓発が必要と考えております。5Rに関しては市の広報物以外にも施設見学や出前授業等でお知らせしておりますが、広報の内容についてはさらに改善を図っていきます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供			
	54	情報交換の活性化	②☐ミや環境について集まっておしゃべりできる話し合いの場、ゴミカフェを月に一度開催して欲しい。	②改定プランにおいて「ゴミカフェについてはカワセミハウス等での実施等を検討していく。」としております。内容については今後、検討してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	3	ごみの更なる減量	③薬局で処方箋を出すときに、以前もらったビニール袋を持参して、プラごみ削減の為に古い持参した袋に入れてもらうことができる。	③薬局でご要望のような対応をしていただけるかは個別の薬局の判断もありますので、わかりかねますが、薬局にビニール袋がない旨をお伝えし、ご自身で持参した袋に入れることは可能だと思います。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	3	ごみの更なる減量	④保冷剤を持参して、ケーキ屋さんやスーパーなどに買い物に行くと新しい保冷剤を断ることができる。	④ケーキ屋やスーパーで保冷剤をもらうかどうかは購入者の選択になると思いますので、保冷剤をお断りいただく事は可能と考えます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	22	リユースの促進	⑤保冷材は、多くの家庭にある物なので、保冷剤を忘れた時に繰り返し使えるよう、お店の中に「どうぞのコーナー」があると良いので、日野市として商工会などと協力して進めてほしい。	⑤個別の事例については、個別のお店の判断や、そのお店を利用する市民のニーズによると思います。市としてごみゼロプランに記載し、推進するのは難しいと考えます。なお、参考として、保冷剤を消臭剤として再利用している事例もあります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
19	19	レジ袋の削減・指定ごみ袋の工夫	⑥マイバッグを忘れたときに、マイバッグの貸し出し出来る仕組みがあると良い。	⑥マイバッグを忘れた時の取り組みとしてレジごみ袋の実証実験を実施しております。レジごみ袋はレジ袋代わりに使える日野市のごみ袋でレジ袋の削減に寄与しています。マイバッグの貸し出しに関しては貸出用のマイバッグの維持管理・衛生管理、貸出返却に伴う人的負担等が考えられます。貸出用マイバッグを確実に返却してもらう必要もあるため、レジ袋削減の取り組みとしてはレジごみ袋を活用していければと思います、実証実験を行っております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	22	リユースの促進	⑦フリーマーケットを増やしてほしい。高幡不動で行われているが、公園や市の施設でも行うことが出来るようにしてほしい。	⑦フリーマーケットに関しては新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等が中止となり、開催機会が減少しました。一方、フリマアプリの活用が拡大し、個人間取引のツールとして定着してきております。このような状況の中、フリーマーケットに対するニーズも変化してきていると考えられるため、今後の動向を注視しながら検討していきたいと考えます。なお、不要品リユースの仲介拠点として新たにジモティースポット日野を設置しており、リユースの拡大を進めております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
20	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供	紙おむつやゴミの削減のために 子ども用は布おむつという選択肢がある事、 経皮毒などケミカルな紙おむつの健康被害のない布おむつのメリットを伝える	紙おむつか布おむつの選択に関しては子育て本やインターネットに比較サイトがあるため、子育てに関する情報収集の中で検討されていらっしゃると思われます。特に、子育て世帯はインターネットによる情報収集を行っておりますので、市の情報提供よりも比較サイトを検索されて検討されるケースの方が多いと考えます。 市としてお伝えしなければならないものは多々あるため、他のサイト等が主に活用されているものに関しては他を利用させていただき、情報の焦点化を図っていきたいと考えております。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
21	51	ごみ学習推進プログラム	生理用品のゴミは可燃ごみであるが、可燃ごみの削減と、女性の健康維持、少子化対策、生理の貧困対策のためにも布ナプキンの推進を行ってほしい。 使い捨ての生理用ナプキンの原料はプラスチックである。 女性の生理期間は1カ月に約1週間。10代前半から約40年間の生理のある期間がある。その間に1人の女性が使う使い捨てナプキンの量は1.2万枚と、膨大なナプキン代と使用済みのナプキンのゴミが出てくる。近年の健康ブームと、エシカルブームで布ナプキンが注目されている。 ①布ナプキンを使うと、洗って繰り返し使用できるので、生理期間中のゴミの量が激減する。 ②ゴミの量が少なくなるので、ごみ袋代がかからない。 ③布ナプキンは洗って繰り返し、使用できるのでナプキン代は初期投資だけで、後はかからない。生理の貧困問題の解決策にもつながる。 ④妊活中の女性は布ナプキンを使用するなど注目されているので、少子化対策にも繋がる。 ⑤布ナプキンを使うことで、冷え性がなくなるなど身体に優しい。 ⑥膣器から吸収する経皮毒は、他の皮膚よりも多いので、女性の健康維持のためにも布ナプキンは良い。 以上の布ナプキンのメリットを考えると、教育や啓蒙の重要性を感じる。小中学校の保健体育で、生理を扱う際に、使い捨ての紙ナプキン以外にも布ナプキンや、月経カップ、給水ショーツなどについても扱い、メリットも伝えるようにしてほしい。 また、コンポストの助成金のように、布ナプキンの助成金があると、多くの女性が、布ナプキンに取り組みやすくなるので、ぜひ、助成金をお願いします。	小中学校の保健体育での指導内容に関しては学校で判断する内容と考えますので改定プランへの記載は難しいと考えます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
22	34	分別状況確認の強化	1. ボランティア袋について ゴミ拾いの際にボランティア袋を利用していますが、市内の配布場所が少ないことで困っています。 ボランティア袋の小サイズがあることは、とても良いのですが、小サイズは郵便局など市役所以外での取り扱いが少ないので、取扱施設を増やしてほしいです。	1、ボランティア清掃袋について ボランティア清掃袋は現在、市内52か所で配布しております。 配布場所が多ければ入手しやすいメリットはありますが、利用者が少ない拠点が発生することは効率性の観点から望ましいとは考えておりません。そのため、令和5年から一部の配布場所に関して配布を取りやめた事例もございます。今後、拡大要望が増えてきた場合に拡大の検討を行ってまいります、現在の取扱施設での入手をお願いします。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	34	分別状況確認の強化	2. ゴミ処理費用の削減とゴミ処理費用からの収入のために ①瓶の回収を色別に分ける ②缶の回収をアルミ缶、スチール缶、その他の缶に分ける。	2、ごみ処理費用の削減とごみ処理費用からの収入のために びんやかんは資源物として回収し、中間処理の過程でびんを色別に粉砕したり、缶を磁力選別したりして適切にリサイクルしております。 この作業は各家庭が分別したとしても、びんの粉砕作業、缶の磁力選別は必要となりますので、市民の負担に相応するような費用の低減にはつながらないものと考えます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
23	51	ごみ学習推進プログラム	ゴミのキャラクターをもっと活用して意識改革、啓もう活動に せっかくゴミのキャラクターがいるのだから、もっと活用する。 ※宮城県仙台市	日野市はごみゼロマンを活用して、広報物や環境学習、イベント等に活用しております。 今後も更なる活用について検討してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
24	51	ごみ学習推進プログラム	ゴミについての実情は、毎年刻々と変化しているのに、市民が知らないという実情がある。 学校教育と、大人になった市民が学ぶ社会教育の場の両方の充実を望みます。 1、日野市としての独自の教育システムの構築を行うようにしてほしい。 日野で育った子どもは、これだけは知っているというように。 小中学校の全学年で、環境教育、ゴミ教育を行う。（各学校の自由にできるように、市としては大枠だけを定めるものとする）	ごみ処理に関しては学校教育でも習いますが、社会教育としては廃棄物減量等推進員（ごみゼロ推進員）向けに研修会を実施しております。 1、小中学校でのごみの学習に関しては学習指導要領に基づき、主に小学校4年生の社会科の授業で実施されております。社会科の授業以外に総合的な学習や他の科目に関連して実施するか、またはどの学年でどのようなことを取り上げるかは各学校の判断になると考え、改定プランで全学年の実施を規定することは難しいと考えます。 市としては学校の要請に応じて、副読本作成への協力や施設見学、出前授業等により学習の支援を行ってまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
24	51	ごみ学習推進プログラム	2. 他地区のゴミの削減から学ぶ機会が欲しい。徳島県上勝町や、神奈川県葉山町などの実践から市民も学べる場。	2、市としては、まず日野市のごみ処理を知っていただく事が重要と考えており、施設見学や動画配信等を行っております。 個人の方が他市の情報を知りたい場合、各自治体で個別に施設見学や問い合わせ対応等を行っております。他市の先進事例は参考にまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	51	ごみ学習推進プログラム	3. ゴミの減らし方、ゴミ問題の現実について学ぶ機会が欲しい ①服部雄一郎（元葉山町役場、ごみ担当） ②滝沢秀一（ゴミ清掃芸人） ③畠田徹治（共同通信社） ④㊦ズマカナコ（あきる野在住の節電節約主婦）	3、廃棄物減量等推進員（ごみゼロ推進員）の研修会では日野市のごみ処理行政について知っていただく事が重要と考え、日野市の事を中心にお伝えしております。その上で必要に応じて外部講師の検討を行ってまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
25	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供	ゴミカレンダーは、紙であることから、電磁波過敏症の人でも、お年寄りでも使いやすい人にやさしい媒体である。 ゴミアプリや、ゴミの分別HPもあるが、ぜひ工夫して紙のゴミカレンダーは残していただきたい。 また、細かなゴミの分別などはアプリでは限界があるので、電話してすぐに聞くことができる現在のサービスも継続してほしい。 ゴミカレンダーに、外国人にもわかりやすいように外国語でのゴミの分別の表記がされているが、後ろの方に、様々な外国語での表示のみとなっていて、外国人にはわかりづらい表記で、外国人に周知徹底されていない。近隣の外国人居住者の多くいるマンションのゴミが、ゴミ出しルールを守っていないので、袋をカラスがつついて、道路にゴミが散乱して困っている。 ゴミカレンダーの、日本語で書かれている可燃ごみの説明のスペースに、日本語と一緒に他言語での表記も行うなど、ゴミについての情報が外国人にも分かりやすく表示してほしい。 現在の表記は、既にできている日本語版のゴミカレンダーに外国語表記を付け足したものとなっているので、ゴミカレンダー全体での作り直しを行ってほしい。 隣の立川市のゴミカレンダーは、外国人にもわかりやすい表記となっているので、ぜひ参考にして欲しい。	現時点で、ごみ・資源分別カレンダーや電話での問い合わせ対応は継続していく予定です。 また、ごみ・資源分別カレンダーとは別に、外国人向けとして「ごみ・資源物の分け方と出し方」を発行しており、英語、中国語、韓国語、スペイン語、フランス語、ベトナム語に対応しております。 外国人であってもごみ出しのルールを守っている方もおりますので一概には言えませんが、ごみ出しのルールを守られない外国人がいらっしゃった場合、外国語版の冊子を渡して、適正に排出するよう指導してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
26	57	3市における情報共有の促進	1. 三市のゴミの会議への市民への参加のお知らせは、日野市の広報だけでなく多くの人が知ることができるよう、LINEでのお知らせも行っていきたい。応募があるのを知っていたら応募したかったが、昨年の秋に応募は終わっていた。 ぜひ次回は、広報だけでなくLINEでのお知らせなど、他の方法でのお知らせをも併用してほしい。	1. 3市ごみ減量推進市民会議に関しては日野市の廃棄物減量等推進審議会や可燃ごみ処理施設が建設されている地元住民等のごみ処理行政に関係する市民の方を中心に参加していただいております。 日野市は市民や事業者とともに作り上げてきたごみゼロプランもございますし、可燃ごみ処理施設が建設されている地域でもありますので、日野市の代表として参加していただくためにはある程度、日野市のごみ処理行政をご理解いただいている事が必要と考えているからです。また、3市ごみ減量推進市民会議で得られたものを審議会等を通じて日野市の廃棄物行政に還元することも考えておりますので、ご希望に添えず、大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしく申し上げます。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	56	3市でのごみ減量・分別の徹底	2. 石田環境プラザについて 石田環境プラザは、環境学習をおこなうのにとっても適している施設であることから、カワセミハウス同様に、多くの市民が使えるようにしてほしい。 現在は、石田地区の住民が優先、申請書を提出しても環境に関する基準が厳しく使用許可が下りなかった。 木曜日は、一般開放の日という事ではあるが、石田地区の住民以外にも多くの環境に関心をもった人が使えるように、システムの変更をお願いします。	2. 石田環境プラザは1階の交流ホールはフリースペースとしてどなたでもご利用できるようになっております。2階の集会室や多目的室は貸室となっており、地元の石田地区を中心に活用されています。 これは石田環境プラザが日野市、国分寺市、小金井市の可燃ごみ処理施設の建設にあたって、地元である石田地区の周辺環境配慮施設として設置された経緯があるからです。 この地区にはごみ収集車が日々、通行しており、現在のごみ処理ができるのは地元市民のご理解、ご協力によるところとなっておりますので、地元市民の心情にもご配慮いただければと思います。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
27	48	情報紙・市報等による普及啓発・情報提供	ゴミ減量に関する日野市への意見 ゴミ減量を実現するには、ゴミを排出する側が現状の問題を知り、危機感を持つことが最も有効である。 現状の問題とは、このままゴミの排出を続けた場合の現在の最終処分場の寿命、新たな処分場候補の現状、処分場の維持コスト、リサイクルの課題等についてである。 この問題について、ゴミカレンダーなど排出側が必ず見るものに記載して周知を図るとよい。 処分場やリサイクルの実態について知っている人は少なく、それゆえ「ゴミを捨てることができるのは当たり前」「リサイクルすればよい」と思われている。したがって、現状の問題を排出側に周知させることがゴミ減量に最も有効であり希望である。もし、多くの人が現状を知っていて、その上でこの状況があるというのであれば、絶望的である。	ごみの減量に関しては現状のごみ処理の課題を知っていただくところからということで平成12年に実施した第1次ごみ改革では、ごみ処理行政の課題を説明するとともに、ごみの有料化やダストボックスから戸別収集方式に切り替えを説明し、市内全域で600回以上の説明会と市長による駅前での街頭説明をくり返し実施しました。 また、令和2年に第2次ごみ改革としてプラスチック類ごみの分別収集、資源化を実施。その際にも中学校区（8学校区）による説明会のほか自治会・任意グループの出前講座を122回実施しました。 その他、ごみ・資源分別カレンダーやエコー、広報ひの、HP等により、ごみに関する情報を周知しております。 これらの活動により、ごみ改革前と比較して、ごみ量は概ね半減し、令和2年度の1人1日当たりのごみ排出量は全国2位（人口10万人以上50万人未満）となりました。 今後も、ごみゼロプランの記載のとおり、ごみの減量に向けて普及啓発・情報提供に行ってまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	59	最終処分量の削減	<最終処分場について> 可燃ゴミは焼却され、不燃ゴミは碎かれ最終処分場に埋められるが、埋められる量にも限界がある。限界が来た後のことは具体的には決まっていない。仮に、まだ先のこととしても近隣の市の処分場が許容を超えるとゴミを引き取ることになる。日本全体の残余年数は20年にも満たない。この解決策は見つかっておらず、限界が来るまでどうにかしなければならない。	ご指摘のような最終処分場の課題に対応するため、日野市ではごみゼロプランに埋め立て量ゼロを数値目標として掲げ、平成28年度から埋立量ゼロを達成しております。今後も埋立ゼロを継続してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。

No.	ページ	該当箇所	意見内容	回答	改定プランへの反映
27	59	最終処分量の削減	<焼却について> ゴミを焼却すればゴミの体積は1/20になるが、必ず焼却灰が発生する。焼却灰は埋め立てることになるが、埋め立て地にも雨は降る。雨水はゴミをくぐり汚水になる。汚水はそのまま海に流すことはできず、ある程度浄化することになる。 今まで出したゴミは技術革新がない限り、永久になくならないため、処分場の維持コスト、処理のためのエネルギーをこの先も費やし続けることになる。 焼却灰をコンクリートやアスファルトに再利用する手段もあるがリサイクルには多くのエネルギーと多額のコストを必要とするため解決策にならない。	現在、焼却灰はエコセメント化してリサイクルしており、埋立は行っておりません。 次なる埋立処分場をつくれない理由からエコセメント化しておりますが、費用削減に向けて可燃ごみの減量に取り組んでまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。
	3	ごみの更なる減量	<リサイクルについて> ゴミ減量的手段としてリサイクルという手段もあるがリサイクルには徹底した分別とエネルギーを要するため現実的でない。 紙にしる、プラスチックにしる、排出側の分別には限界があるし、リサイクルは原料から作るよりも多くの手間とエネルギーを使用するのが実態である。つまりリサイクルの際に、多くの資源とコストの消費を伴う。もちろんCO2も排出する。 一番の問題はリサイクルという免罪符により、「リサイクルするからどれだけ排出してもよい」という意識になってしまうことである。リサイクルはゴミを減量するための最終手段と考えなければならない。	ご指摘のとおり、リサイクルに関する負荷もかかることから、日野市が推進する5Rにおいてもリサイクルは最終手段として位置付けており、そのことはごみゼロプラン11ページに明記しております。 ごみの減量に関してはまず、リフューズ、リデュース、リユース、リターンにより進めてまいります。	市の考え方は左記のとおりです。改定プランの記載の変更はございません。